

科学研究における健全性の向上に関する検討委員会（第5回）議事要旨

日 時：平成26年1月31日（金）16：35～16：55

場 所：日本学術会議 大会議室

議 題：1）臨床試験制度検討分科会からの審議経過報告
2）その他

出席者：

<委員>

大西隆委員長、小林良彰副委員長、家泰弘幹事、春日文子幹事、佐藤学委員、大沢真理委員、後藤弘子委員、丸井浩委員、山本正幸委員、須田年生委員、長野哲雄委員、荒川泰彦委員、巽和行委員、相原博昭委員、土井美和子委員

冒頭、大西委員長から、これまでの審議の経過説明と前回議事要旨の確認が行われた。

【議題1】臨床試験制度検討分科会からの審議経過報告

臨床試験制度検討分科会委員長の山本委員より、以下のとおり報告があった。

- ・現在、臨床試験制度検討に係る提言案を作成中。全国医学部長病院長会議や厚生労働省の動きも踏まえながら、検討を進めているところ。
- ・2月に分科会を開催し、提言案について審議する予定。

【議題2】その他

当委員会の小林副委員長より、平成25年12月に発出した提言「研究活動における不正の防止策と事後措置 - 科学の健全性向上のために - 」に関する動向が報告された。概要は以下のとおり。

- ・文部科学省が、「研究活動の不正行為への対応のガイドライン」（平成18年8月8日、研究活動における不正行為に関する特別委員会）の改訂に向けて検討を進めている。
- ・改訂後のガイドラインは来年度から施行される。

閉 会

以上